

最近のバンクローンの投資環境

※当資料は、J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インクのコメントを基に大和投資信託が作成したものです。

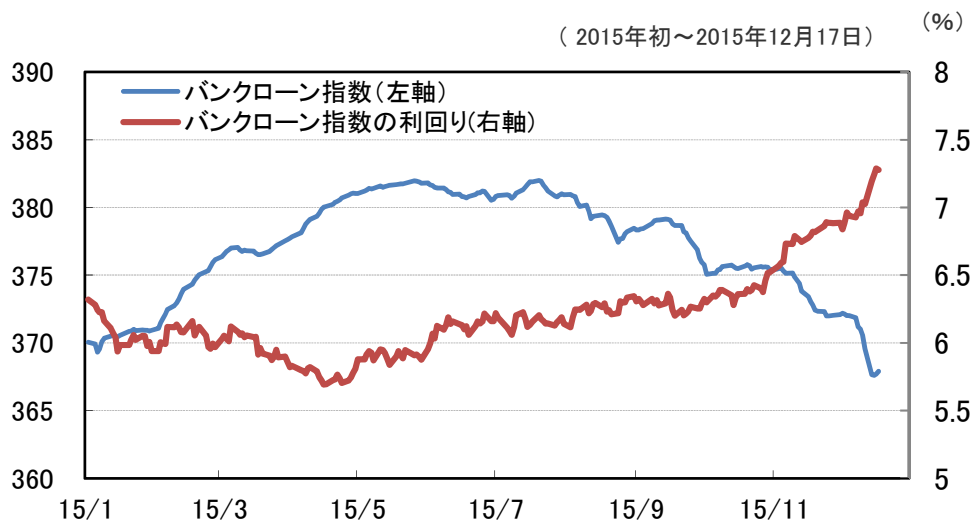
2015年12月18日

<最近の市場動向>

2015年7月以降、米国バンクローン市場は下落基調となりました。この調整の要因としては、まず中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化により、世界的に景気後退リスクが高まっている点が挙げられます。こうした環境下、米国バンクローン市場もリスク資産のひとつとして、価格調整圧力を受けやすくなっています。

加えて、欧州や日本が金融緩和を継続させる一方、米国ではFRB(米国連邦準備制度理事会)が利上げを視野に入れたことなど、金融政策の方向性の違いもリスク資産市場に対する価格下押し圧力となりました。また、原油など商品市況の下落を受けて、エネルギーや金属/鉱物セクターのファンダメンタルズの悪化懸念が高まり、これらのセクターの低迷が市場全体に波及したほか、CLO(ローン担保証券)の組成が低調だったこと、投資信託からの資金流出が膨らむなどの需給要因もバンクローン市場の下押し圧力となりました。

バンクローン指数の推移



※バンクローン指数: クレディ・スイス・レパレツジド・ローン・インデックス

(出所)ブルームバーグ、クレディ・スイス

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

<相次ぐ高利回り債ファンドの解約停止について>

12月には、米国の運用会社サード・アベニュー・マネジメントやストーン・ライオン・キャピタル・パートナーズなどが、相次いで高利回り債ファンドの解約停止や清算計画を発表したことで、クレジット市場ではハイ・イールド債券全般に対する流動性懸念が広がり、バンクローン市場の信用スプレッドの拡大を招きました。

ただし、これらのファンドは、ディストレス債(破綻後の経営再建途上にある企業が発行する債券)など、そもそも流動性の低い資産を中心に投資する商品性でした。保有資産の大半を投機的格付けの中でもより高い格付け(BB格～B格)の債券が占める伝統的なハイ・イールド債券ファンドとは一線を画すものと考えられます。

<今後の見通し>

当面は商品市況や中国など新興国の景気動向などを材料に市場のボラティリティ(価格変動性)が高い状態が続くとみられますが、長期的なパフォーマンスをけん引するのはバンクローン発行体のファンダメンタルズであると考えています。

商品関連セクターを除くファンダメンタルズについては、健全なバランスシート、債務の償還年限が長期化していること、低い予想デフォルト率、米国の成長トレンド、エネルギー価格の下落による米国消費への恩恵などを背景に、引き続き良好であり、堅調な業績やキャッシュフロー創出力を維持できると考えております。また、バンクローンは担保付であることの優位性や金利上昇局面で選好されやすいことなどもポジティブに働くものと考えられます。世界経済が安定し、市場が落ち着きを取り戻せば、各企業のファンダメンタルズを反映した価格に回帰すると見えています。

以 上

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会